

福祉・介護職員等処遇改善加算の「見える化」要件について

令和6年6月の障害福祉サービス等報酬改定において、従来の「処遇改善加算」「特定処遇改善加算」「ベースアップ等支援加算」が一本化され、「福祉・介護職員等処遇改善加算」が創設されました。

当法人は、職場環境等要件に係る取組みを実施するとともに、その内容をホームページ等に掲載し、外部から確認できる形で公表します。

【 処遇改善加算取得状況について 】

事業所名	サービス種別	～R8.8月	R8.9月～
mikke	児童発達支援 放課後等デイサービス	未算定	処遇改善加算Ⅰイ

【 職場環境等要件について 】

区分1	入職促進に向けた取組み【採用・理念の共有】
① 法人や事業所の経営理念や支援法人・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	【取組み】法人及びmikkeの理念・支援方針・人材育成方針を明確にし、採用時の説明・職員会議及び研修等を通して職員への浸透を図っています。
③ 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	【取組み】年齢や福祉分野での経験の有無だけに限定せず、適正と意欲を重視した採用を行い、採用後の研修を通して必要な知識・技能の習得を支援しています。

区分2	資質の向上やキャリアアップに向けた支援【研修・人材育成】
⑤ 働きながら国家資格等の取得を目指す者や、専門性の高い支援技術を習得する者への研修受講支援	【取組み】児童発達支援管理責任者研修、強度行動障害支援者養成研修等について、研修情報の提供や勤務シフトの調整を行い、受講しやすい環境を整えています。
⑥ 研修の受講やキャリア段位制度等と人事考課との連動によるキャリアアップ支援制度の導入	【取組み】キャリアパス制度に基づき、研修受講、職務遂行状況、専門性及び能力評価を人事評価に反映し、職位や昇給の判断につなげています。

区分 3	両立支援・多様な働き方の推進【勤務調整・休暇取得】
⑩ 職員の諸事情等に応じた勤務シフトや短時間勤務等、多様な働き方への配慮等	
【取組み】育児・介護・治療その他の事情を踏まえ、勤務シフトや勤務時間について相談しやすい体制を整え、職場の状況に応じて柔軟に対応しています。	
⑪ 有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識づくりと取得状況の確認、積極的な声掛け	
【取組み】有給休暇の取得状況を定期的に確認し、管理者からの声掛けや勤務調整により、計画的に休暇を取得しやすい職場環境づくりに取り組んでいます。	

区分 4	腰痛を含む心身の健康管理【健康管理・事故対応】
⑮ 健康診断・ストレスチェックや休憩場所の確保等、職員の健康管理対策の実施	
【取組み】対象職員の健康診断を実施し、心身の健康に関する相談や休憩時間・休憩場所の確保に配慮しています。必要に応じてストレスチェック等を活用します。	
⑰ 事故・トラブルへの対応マニュアル等の体制の整備	
【取組み】「事故・緊急時・トラブル対応マニュアル」、連絡体制図、事故報告書及びヒヤリハット様式を整備し、職員への周知と定期的な見直しを行っています。	

区分 5	生産性向上のための業務改善の取組み【業務の見える化・5S・ICT・共同化】
⑱ 現場の課題の見える化（課題の抽出、構造化、業務時間調整等）の実施	
【取組み】職員会議や日々の申し送りにより、業務上の課題、業務量、支援上の気づきを共有し、課題の抽出、優先順位付け及び改善方法の検討を行っています。	
⑲ 5S活動等の実施による職場環境の整備	
【取組み】5Sチェック表を活用し、事務室、教材・玩具、備品庫、送迎車両等の整理・整頓・清掃・習慣化に継続して取り組んでいます。	
㉑ 業務支援ソフト及び情報端末の導入	
【取組み】業務支援ソフト“デイロボ”と業務用タブレット・スマートフォンを活用し、記録・情報共有、実績管理等の効率化と天気作業の削減を進めています。	

区分 6	やりがい・働きがいの醸成【コミュニケーション・地域交流】
㉕ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化と勤務環境・支援内容の改善	
【取組み】申し送り及び職員会議で、支援内容、児童の状況、ヒヤリハット、事故等を共有し、支援内容と勤務環境緒改善策を検討しています。	
㉖ 地域社会への参加・包容（インクルージョン）推進のための地域交流の実施	
【取組み】地域行事や地域資源の活用、保育園・学校等との連携を通じて、児童と地域の方々が交流できる機会づくりに取り組んでいます。	